

アナザー・ライブドア・ショック？

三浦一輝・郡司大志

〈要 旨〉

本稿はライブドア・ショックが、社名に「ライ」、「イブ」、「ドア」などの語句を含む企業の株価収益に与えた影響を分析する。分析の結果、市場の平均的な企業に比べて、類似社名企業には、ショック直後に統計的に有意な超過収益率の下落が確認された。また、「ライ」や「イブ」などの部分についてショックの差異は見られなかった。他方で、カタカナの類似社名の企業は市場とは異なる下落を経験したのに対し、平仮名・漢字の類似社名の企業では違いは見られなかった。ライブドアはカタカナで表記されていたことから、類似性が音によって識別されていたのではなく、見た目によって判断されていたと考えられる。このように、ライブドア・ショックは、関連会社や取引先を通じた株式市場全体に影響を与えただけでなく、類似社名企業にも影響を与えていたことを示唆している。さらにこの結果は、株式市場に投資家の代表性ヒューリスティックが存在することも意味する。

© Japan Society of Monetary Economics 2010